

人のうごき

平成22年8月届出分を掲載(希望者のみ)

おたんじょう

柳田 一乃 ^{いちの} ちゃん	(修・友子)	港町
内海 琥徹 ^{こてつ} くん	(就一・香)	南3の3
小森 真帆 ^{まほ} ちゃん	(真二・美佳)	南町
高橋 心寧 ^{ここね} ちゃん	(正樹・愛実)	栄町
宝田 陸 ^{りく} くん	(尚之・さゆり)	栄町
野田 琉惺 ^{りゅうせい} くん	(秀世・めぐみ)	緑町
齊藤 竜乃助 ^{りゅうのすけ} くん	(剛・智恵)	天売

ごけっこん

山谷 彰^{あきら}さん 高野 裕子^{ゆきこ}さん 港町

おくやみ

藤枝 強司 ^{たけえだ} さん	41歳	南2の2
高田 八十一 ^{やちいち} さん	90歳	北大通
馬場 義雄 ^{よしの} さん	81歳	北町
齊藤 ふつゑ ^{ふつゑ} さん	92歳	南町
秋山 輝子 ^{てるこ} さん	72歳	南町
佐々木 ミサ ^{みさ} さん	92歳	栄町
中田 貞雄 ^{さだお} さん	85歳	栄町
平井 隆 ^{たか} さん	62歳	緑町
野村 芳一 ^{よしひと} さん	90歳	緑町
竹内 榮子 ^{えいこ} さん	85歳	天売



加藤 悟^{とく}さん (83才・幸町)

毎日、好きなことをして
くよくよしないで
楽しく過ごすのが一番です

「毎日、菊づくりやミニ盆栽の手入れでほとんど外にいます。手を加えれば加えるほどに成果が出るのでそれが楽しいんです」そう語る加藤さんは今年83歳。いきいき元気のシルバー世代です。

加藤さんは、夏場は菊づくりとミニ盆栽。冬場は切り絵が趣味。花木会や切り絵同好会に所属するほか、公民館のいちい大学では学生である一方、菊づくりの講師もしています。また、それぞれ展示会にも数多く出品。特に菊づくりでは賞でいただいたトロフィーが40本以上になるそうです。

「年をとって運送の仕事をやめる少し前、配達に行った家

で菊を見せてもらい感動したんです。こんなすばらしいのを自分でも作りたいと思ったのがきっかけ。翌年、見よう見真似で作った菊が町民芸術祭の菊花展で新人賞を頂き、それから本格的に始めました」

「昔は仕事で忙しかつたけど、今は趣味に没頭して、毎日があつという間に過ぎていきます。でも、趣味は一人でだけじゃなく、人との付き合いを増やしながら楽しみたいとも思っています。仲間と楽しくがいい」

「体力的には縮小を考えたりしますが、好きなことだから少しずつでもずっと続けていきたいです」と、こにこ穏やかに話してくれました。

編集後記

9月20日は「敬老の日」。今月の「はぼろ人」には83歳の加藤さんに登場いただきました。取材は、ちょうど花木会主催でタリアの花の展示会が特老しあわせ荘で2日間あり、その展示の片付けをした直後でした。でも、疲れた様子も見せずに、「ご自宅で今育てている最中の菊やミニ盆栽を見せてくれて、楽しそうにお話して下さいました。」

見ると、手元には9月12日の「ふれあい広場」の打合せ資料、、、。展示の予定も次々あり、ぼんやりしている暇はないんだとか。本当に好きなことをやっている人は、年齢には関係なくパワーがあるなあって思いました。見習いたいものですね。(M)

人口と世帯数(8月末)

人口	8,182人	(-13)
男	3,895人	(-4)
女	4,287人	(-9)
世帯数	3,909世帯	(-5)
	()	は前月比

